

平成30年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、市の財政状況を判断するために設けられた健全化判断比率、公営企業会計の経営状況を判断する資金不足比率の平成30年度の算定結果を公表いたします。

算定した結果、いずれの値も適正な水準を保っています。

○ 健全化判断比率

	三 沢 市	早期健全化基準	財 政 再 生 基 準
実 質 赤 字 比 率	—	13.26%	20.00%
連 結 実 質 赤 字 比 率	—	18.26%	30.00%
実 質 公 債 費 比 率	10.3%	25.0%	35.0%
将 来 負 担 比 率	78.2%	350.0%	

※1 『実質赤字比率』の『—』は、実質赤字額がないことを示します。

※2 『連結実質赤字比率』の『—』は、連結実質赤字額がないことを示します。

○ 資金不足比率

会 計 名	資金不足比率	経営健全化基準
三 沢 市 水 道 事 業 会 計	—	20.0%
三 沢 市 立 三 沢 病 院 事 業 会 計	7.9%	
三 沢 市 食 肉 処 理 セ ン タ ー 特 別 会 計	—	
三 沢 市 農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	—	
三 沢 市 下 水 道 事 業 特 別 会 計	—	

※1 『資金不足比率』の『—』は、資金不足額がないことを示します。